

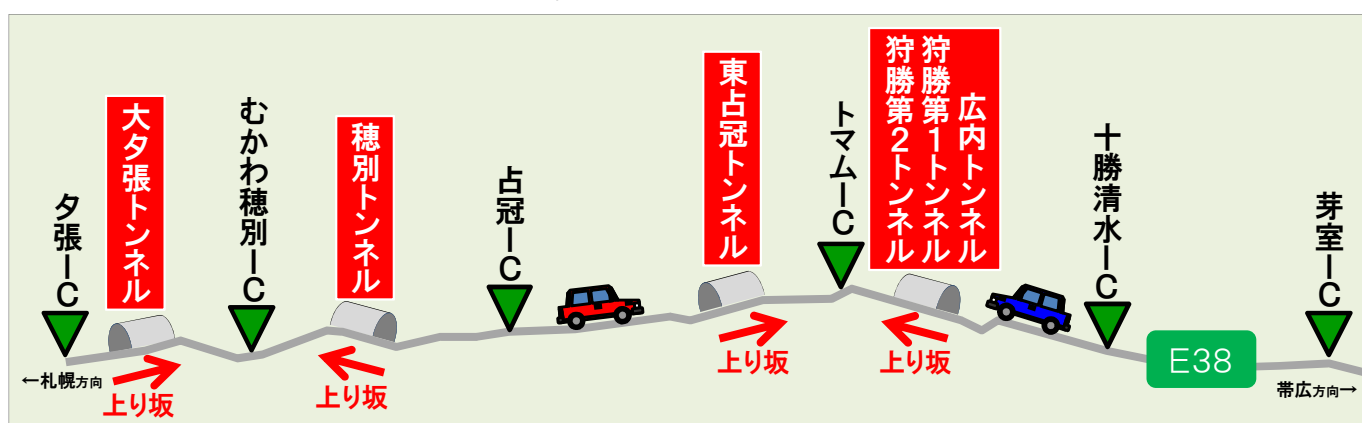


① 無意識に起こる速度低下と車間距離に注意

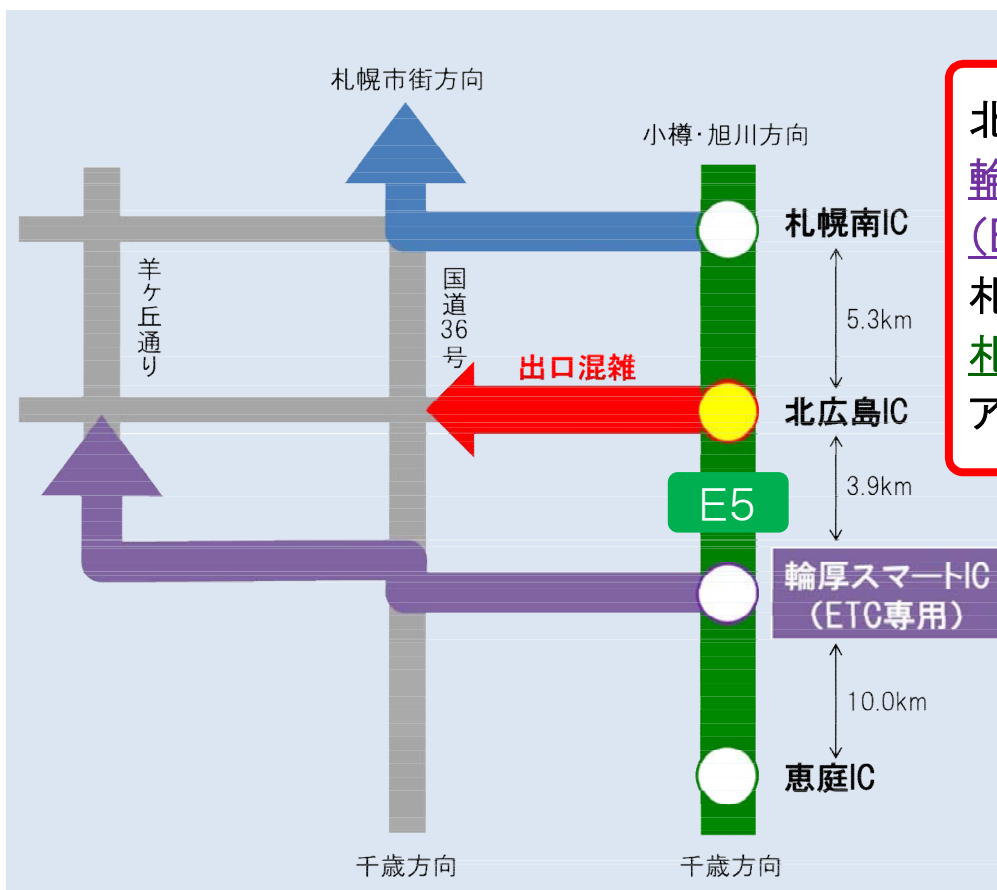
E38 道東自動車道 帯広方向の^{おおゆうばり}大^{ひがしむかつぶ}タ張^{ほべつ}トンネル、^{ひろうち}東^{かりかち}占冠トンネル及び札幌方向の^{穂別}穂別トンネル、^{占冠}広内トンネル、^{狩勝第1}狩勝第1トンネル、^{狩勝第2}狩勝第2トンネルは、トンネル内の上り坂で無意識に起こる速度低下により渋滞が発生しやすい場所です。

トンネル内では、速度低下と車間距離に注意して走行することが渋滞緩和につながりますのでご協力をお願いします。

《E38道東道の長大トンネル連続区間》



② E5 道央自動車道 北広島IC出口の混雑回避



北広島IC周辺へは
輪厚スマートIC
(ETC専用)から、
札幌市街へは
札幌南ICからの
アクセスが便利です。



③ 分散利用のお願い

◆ 出発日の調整 ◆

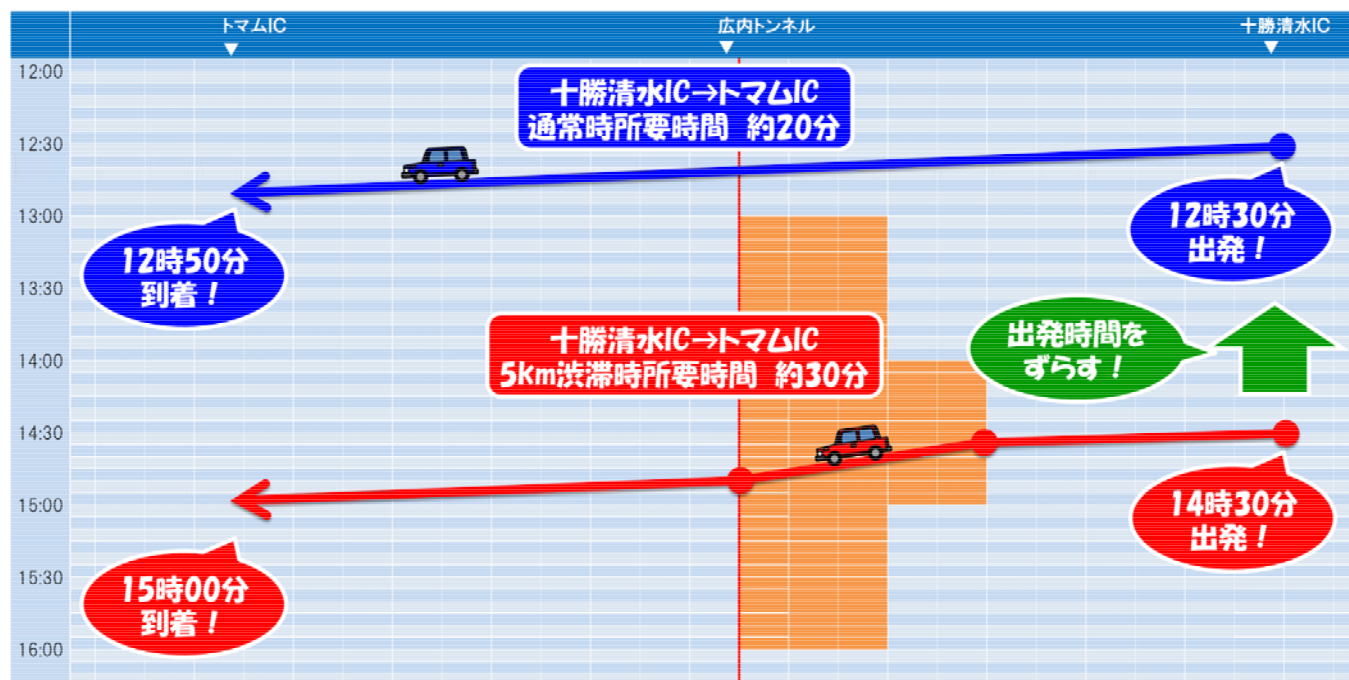
- 渋滞内容をもとに出発日・時間帯をずらすなど渋滞を避けたご利用をお願いします。
- 道東自動車道では出発時間をずらすことで、所要時間の短縮が可能です。

平成29年度年末年始期間の渋滞予測回数
(1km以上の交通集中渋滞)



◆ 出発時間の調整 ◆

1/3(水) 道東自動車道 十勝清水IC→トマムIC 渋滞5km予測



※通常走行速度は70km/hで計算

～知っていますか？高速道路ご利用の際の心得～

高速道路は一般の道路とは違います。走行するには、十分な事前準備と適度の緊張感が必要です。

スピードの出し過ぎには注意しましょう！

スピードの出し過ぎは事故のもと。自分は大丈夫と過信せず、速度標識に注意して安全速度で運転しましょう。

※いつもと違う速度規制の時は、近くに異状があると考え注意しましょう。情報板やハイウェイラジオで情報を収集し、進路前方の危険をいち早く察知することが大切です。

後部座席でもシートベルトを着用！（全席着用義務化）

北海道の死亡事故で、死亡者のうち約1／3がシートベルト非着用。

全席着用義務となっていますので、後部座席同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう！

居眠り運転注意！ 適度な休憩をとって安全運転を！

居眠り運転や漫然運転は重大な事故につながります。2時間に1回は休憩を取りましょう。

疲労や眠気を感じたらSA・PAで早めの休憩を！

渋滞末尾の追突事故に注意しましょう！

交通量の多い時期は渋滞も多く発生します。十分な車間距離をとり、前方に注意して走行しましょう。

ガス欠に注意しましょう！

高速道路では、給油所が限られています。出発前に、ガソリン等の残量を確認しておきましょう。

E38 道東道は、道東道のガスステーションは、由仁PAにしかありませんが、十勝清水ICであれば一旦降りて給油してから乗り直しても、降りなかった場合と比べて料金は変わりません。



～高速道路では「人対車」の事故が増えています～

高速道路では、事故や故障で停止した車の運転手や同乗者が車外に出て、後方から来た車にはねられ、死亡する事故が増えています。

高速道路は、一般道とは違います。

万一、事故や故障が起こったら、ハザードランプを点灯するなど後続車両に対する安全措置をとり、ガードレールの外側など道路外の安全な場所に退避しましょう！



【やむをえず高速道路に停車した場合は】

○ハザードランプを点灯、停止表示器材・発炎筒などで、後続車に対する安全措置をお願いします。

○非常電話・道路緊急ダイヤル（#9910）で通報し、レッカーなどの専門会社に依頼しましょう！

○後続車の運転手が故障車両等に気付いているとは限りません。

故障車両に忘れ物等を取りに戻ることも非常に危険です！

【通行中のお客さまにお願いしたいこと】

○高速道路を走行中、何らかの障害（事故や故障による停止車両、作業による規制等）を発見したら、すみやかに減速し、注意して走行してください。

○高速道路には歩行者がいらないと思いがちですが、停止車両のそばや陰に「人」が隠れていることがあります。万一に備えて、危険回避できるよう、注意して走行してください。

事故や故障など緊急事態を発見したら、道路緊急ダイヤル『#9910』へ